

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月17日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
		滞留水の水位 (12月17日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,009 mm (12月17日7時から28 mm上昇)
タービン建屋水位	O.P.+ 2,781 mm (12月17日7時から8 mm上昇)		O.P.+ 3,035 mm (12月17日7時から24 mm上昇)	O.P.+ 2,999 mm (12月17日7時から6 mm上昇)	O.P.+ 2,976 mm (12月17日7時から7 mm上昇)
原子炉建屋水位	O.P.+ 4,154 mm (12月17日7時から3 mm下降)		O.P.+ 3,291 mm (12月17日7時から24 mm上昇)	O.P.+ 3,184 mm (12月17日7時から7 mm上昇)	O.P.+ 2,977 mm (12月17日7時から4 mm上昇)
集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋		O.P.+ 3,627 mm (初期値からの増加量4,844 mm, 12月17日7時から1 mm上昇) O.P.+ 2,819 mm (初期値からの増加量3,545 mm, 12月17日7時から210 mm下降) O.P.+ 4,271 mm (床面からの水位475 mm, 12月17日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		5・6号機			
		6号機タービン建屋地下 仮設タンク		移送実施	(12月17日10時00分～ 12月17日15時00分)
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 12月7日16時46分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 12月12日17時05分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	・11月22日、メガフロートから5・6号機周辺仮設タンク等への滞留水の移送を開始。12月16日午後4時55分、移送作業を終了。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。